

温泉の利用状況について

泉 質：カルシウム・マグネシウム・ナトリウム-炭酸水素塩・硫酸塩温泉
(低張性 中性 温泉)

温泉成分の特徴：炭酸水素ナトリウム(重曹)を多く含み、入浴すると肌がつるつるすべすべするお湯です。湯上がりが爽やかな温泉です。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量：34.3℃ 237リットル/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H30.6.15)

浴槽の種類とその状況：大浴場、露天風呂(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況：循環・かけ流し併用式
(温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に新しい温泉を注入しながら浴槽水を回収し、ろ過して再利用しています。)

加水の状況：なし

加温の状況：源泉が低温のため、入浴に適した温度に加温しています。

新湯との入れ替わり状況：――

入浴剤等の添加：なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況：1週間に1回抜き替え、濾過器にて水質を維持しています。

浴槽水の消毒状況：次亜塩素酸ナトリウムを自動注入して塩素濃度を毎日測定し、管理しています。

水質検査の頻度：日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に2回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成30年 6月15日

施設名 阿蘇東急ゴルフクラブ

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会